



金谷川小だより

かなやがわ小ブランドの創造

令和3年 2月24日
福島市立金谷川小学校
児童数 81名
校長 宍戸 与一

かなやがわ小ブランドの継承 ～なわとび記録会～

6年生にとって小学校最後のなわとび記録会。16人全員が6分間の持久跳びに成功しました。本当に素晴らしいことです。担任の鈴木直子先生も満面の笑み。卒業が迫っているこの時期、思い出の1コマになったことと思います。

閉会式では、各学年1名が感想を発表しました。5年生は、6年生のすばらしさについて述べていました。6年生を見習いたい、そして追いつきたいと上級生のすばらしさを話してくれました。まさに金谷川小ブランドの継承です。1年生の発表の時、6年生と5年生代表の二人は、高い位置だったマイクを話しやすいように直しに行こうとしました。二人は顔を見合わせながらどうしようかと迷っている様子でしたが、結局動けずそのまま。行動に移すことができればよかったのですが、行動しようとした思いやりの気持ちは、十分伝わってきました。教職員みんなでしっかりと受け止めてあげたいと思いました。

実は今年のなわとび記録会、感染予防の面から、1・2年、3・4年、5・6年と分散して実施したほうがよいのではという意見もありました。先生方で話し合いを重ね、多くの友達の頑張る姿を共有させてあげたいとの思いから、結局全校生での実施としました。たくさんの収穫があったなわとび記録会、全校生で実施でき本当によかったと思っています。



今年度最後の授業参観日です。2月26日(金)

新型コロナウイルス感染症予防のため、制限された中での1年間でしたが、是非ご来校いただき子どもたちの成長した姿をご覧ください。

- ◆ 授業参観 13:35～14:20
- ◆ 学級懇談会 14:35～15:20

図書室廊下には、しおりコンテストの作品が展示されています(図書委員会主催)
是非、合わせてご覧ください。



五年生の素敵な作品です。
子どもたちの思い、とてもよく伝わってきます。

昼休み たくさん聞こえる 話し声
 コロナとはいえ 平和な学校
 休校日 さみしい気持ち わすれない 菊地 凌真
 やつとあえたよ クラスの友達 尾形 柚菜